

中心市街地活性化 全国勉強会 2023

中心市街地活性化協議会の関係者が相互に情報共有・ネットワーク形成を図り、地域間の交流や各地の課題解決の手がかりを得ることを目的に開催します。

テーマは『中心市街地活性化 これまでとこれから』とし、これまでの中心市街地活性化について振り返るとともに、今後の中心市街地活性化の方向性等について紹介します。また、課題別グループディスカッションを通して、これからの中心市街地活性化について考える機会とします。

開催日時 2024. 2. 19 [月]
13:00~17:00

対象者 全国の中心市街地活性化協議会及び協議会設立検討地区における事業実施関係者
(行政、商工会・商工会議所、まちづくり会社、中心市街地整備推進機構、商店街、民間事業者など)

会場参加無料・ライブ配信視聴無料

(事前登録制・会場参加は事前登録先着50名)

お申し込み

申込締切 [会場参加] 2024. 2. 5 [月]

[ライブ配信視聴] 2024. 2. 12 [月]

「まちかつ」(中心市街地活性化協議会支援センターwebサイト) から申込用紙をダウンロードいただき、お申し込みください。

✉ kyogikai@smrj.go.jp
FAX 03-3578-3372

プログラム詳細、参加申込書のダウンロードはこちら

https://machi.smrj.go.jp/outline/past/zenkoku_seminar_2023.html

まちかつ

検索

※本セミナー対象者以外からのお申し込みについてはお断りすることがございます。

プログラム

開会 13:00	
13:05~13:50	「中心市街地活性化の現状と今後の方向性等について」 内閣府 地方創生推進事務局 参事官補佐 本橋 浩行氏
13:50~14:15	「個性と多様性を活かしたエリア価値の向上」 中小企業庁経営支援部商業課長(兼) 地域経済産業 グループ中心市街地活性化室長 古谷野 義之氏
14:15~14:40	「令和6年度中心市街地・商店街等支援事業」 高度化事業部まちづくり推進室
14:55~16:55	グループディスカッション (ライブ配信はありません)
閉会 17:00	※講演者、講演内容等は事前の予告なく変更する場合があります。

会場 東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル
9階 (中小機構本部会議室)

地下鉄日比谷線 [虎ノ門ヒルズ] 駅A2a出口より徒歩約5分

主催 中心市街地活性化協議会支援センター
(独立行政法人中小企業基盤整備機構内)

※中心市街地活性化協議会支援センターは、日本商工会議所、全国商工会連合会、
全国中小企業団体中央会及び全国商店街振興組合連合会の協力をもって設置及び
業務等を行っています。

お問い合わせ
独立行政法人中小企業基盤整備機構 (中小機構)
高度化事業部 まちづくり推進室
(中心市街地活性化協議会支援センター)
E-mail kyogikai@smrj.go.jp

<課題別グループディスカッションのねらい>

今回の分科会では、中心市街地活性化を推進するうえでの課題をテーマ別に取り上げます。相互に自地域の課題を持ち寄り、共通のテーマでディスカッションを行うことで、課題の共有と課題解決の方向性を探ります。

分科会

次のA～Dの課題別グループディスカッションを実施します。希望順に第3希望まで申し込み用紙に記入してください。

	テーマ	ファシリテーター（順不同）
A	人材発掘、巻き込み	長坂 泰之氏、伊藤 大海氏
B	収益事業、新規事業立ち上げ	高本 泰輔氏、古川 直文氏
C	空き店舗対策、リノベーション	下田 孝志氏、岡本 真司氏
D	エリアマネジメント、地域全体の活性化	大橋 賢也氏、久保 森住光氏

※参加希望者が多い場合、別のグループへの参加をお願いすることがあります。

また、希望者の多いテーマはグループを増やすためファシリテーターが変更になる可能性がございます。あらかじめご了承ください。

ファシリテーター紹介



伊藤 大海氏 まちづくりLand for Next Generations. 代表

現在、中心市街地活性化サポートアドバイザー、まちづくりLand for Next Generations.代表。半田市中心市街地活性化市長特任顧問など。中小企業診断士。「妄想ワークショップ」など、主体性や動機付けに視点を置いた計画、プロジェクト等の創出、実現。



下田 孝志氏 山形まちづくり(株) 常務取締役

まちづくり会社と商店街組織の両面から、中心市街地の魅力や価値の維持・向上を図る事業や活動をマネジメントし、現場実務は約30年。これまでの常識に囚われない柔軟な発想で独自の取り組みを進めており、近年は若年層からのまちづくり人材育成にも携わる。



大橋 賢也氏 (株)プランニングコンサルタント 代表取締役

(株)プランニングコンサルタント、代表取締役。「あきないづくり、ものづくり、まちづくり」をテーマに、中心市街地の活性化、商店街や地場産業の活性化、まちづくり会社の経営等、行政の政策立案、民間の事業開発等を指導・支援している。



高本 泰輔氏 (株)金沢商業活性化センター 常務執行役員

金沢市で地域課題の解決や新たな事業の企画運営を行う、官民連携によるまちづくり会社に23年勤務。現場経験を基に、中心市街地活性化サポートアドバイザーをはじめ、中小企業庁、内閣府などで他都市のアドバイス支援などを行っている。



岡本 真司氏 株式会社SORTIE 代表取締役

歴史的町並みの保存・再生をきっかけに中心市街地にも関わり25年目。商業活性化ソフト事業、再開発ビル商業計画、タウンマネージャー業務等に関わる。「報告書に載らないまちづくり」を大切に、地域の自立・成長を促す支援を心掛ける。



長坂 泰之氏 流通科学大学商学部教授

1985年中小機構奉職。中小企業診断士として、商業集積（商店街、地域SC）の計画診断、中心市街地の診断、東日本大震災津波被災地の復興業務に携わる。2019年流通科学大学に転職、2023年から商学部教授。著書に「中心市街地活性化のツボ」他。



久保 森住光氏 久留米市中心市街地活性化協議会 タウンマネージャー

事業承継、空き店舗対策、組織力向上、連携性強化など課題が山積する中、次世代の子供たちに対し、「負荷を残さない」形で頑張る事業者も多く存在する。こうした方々に寄り添い、地方や地域を支える商店街や中心市街地商業を考えて行くことを第一に行動している。



古川 直文氏 (株)楽市白河 常勤取締役

まちづくり会社の設立から運営において約20年間の経験と様々な事業を立ち上げた経験を持つ。中心市街地の計画立案やワークショップの開催など関係者（学生・若者等）を巻き込みながら、リノベーションや空間利用を一緒に考えている。

まちかつ掲載、当日配付用のプログラム詳細（案）

13:00～13:05	5分	開会挨拶	中小機構
13:05～13:50	45分	<p>「中心市街地活性化の現状と今後の方向性等について」 未曾有の人口減少、加速する少子高齢化の中で、中心市街地の活性化のためには、様々な取組が必要とされています。</p> <p>これまでの中心市街地活性化について、成果や課題等を振り返るとともに、今後の中心市街地の方向性についてお話いただきます。</p>	内閣府
13:50～14:15	25分	<p>「個性と多様性を活かしたエリア価値の向上」 地域にとって必要な支援を考えた場合、従前の中心市街地活性化、商店街支援という枠組みにとらわれず、よりシンプルに、面的な地域づくり／まちづくりの観点から、エリア単位で事業推進組織の取組を後押しすることが重要です。</p> <p>点→線→面で新たな変化を生み出す組織力の強化、地域の個性や多様性を伸ばし地域の面的価値の向上、地域の持続的発展に向けた体制作り等、支援の考え方を紹介します。</p>	中小企業庁
14:15～14:40	25分	<p>「中心市街地・商店街等活性化支援事業について」 令和6年度から始動する「中心市街地・商店街等活性化支援事業」について、認定中心市街地活性化基本計画への取り組む協議会に加え、面的地域の活性化に取り組む商店街等組織、まちづくり会社等への支援拡充等（巡回型支援、パッケージ型支援等）を紹介します。</p>	中小機構 高度化事業部 まちづくり推進室
14:40～14:55	15分	休憩	
14:55～16:55 ライブ配信は ありません	120分	<p>課題別グループディスカッション 会場参加者にまちづくり支援専門家を交え、まちづくりに関する課題に応じて、グループディスカッションを行います。相互に自地域の課題を持ち寄り、共通のテーマでディスカッションを行うことで、課題の共有と課題解決の方向性を探ります。</p>	参加者、 まちづくり支援専門家
16:55～17:00	5分	閉会挨拶	中小機構